



町田市立町田第三中学校

三中 News

第16号

令和6年 1月9日 発行

町田市本町田1853番地
電話 042(722)6095
FAX 042(721)4386
ホームページもご覧ください。

<http://www.machida-ky.ed.jp/j-machida3/>
「町田第三中学校」で検索

2024年を迎えて

1月9日(火) 始業式校長講話

【新年を迎えて】

おはようございます。新しい年を迎えました。今年もよろしく申し上げます。
さて、2024年、令和6年が始まりました。1日には能登半島地震が起こり、現在も懸命の救助活動が続けられています。改めてお見舞い申し上げるとともに北陸にお住まいの方々が一日も早く安心して生活できるようになることを祈りたいと思います。また、2日には羽田空港で海上保安庁の飛行機と日本航空の旅客機が衝突し、両機が炎上するという大事故が起きました。衝突後あっという間に火が回り、大型旅客機が燃えてしまったことが衝撃的でした。海上保安庁機側には犠牲者が出てしまいましたが、日本航空機側は乗員乗客379名全員が脱出できたことが不幸中の幸いでした。三中でも大地震や大きな事故に遭遇したときに備えて毎月避難訓練を行っていますが、災害はいつやってくるかは分かりません。万一の際には落ち着いて命を守る行動が取れるように、今後も避難訓練に真剣に取り組んでいってください。

【2024年辰年】

さて、今年は辰年。辰は十二支の中で唯一想像上の動物です。想像上の動物であるにも関わらず、誰もがその姿を思い浮かべることができますね。辰年は「活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年」と言われています。中国では皇帝の象徴として用いられていることから出世や権力の象徴とも言われています。

私がつ辰のイメージは、まんが日本昔ばなしというアニメ番組の冒頭で、小さな男の子を乗せた龍が悠々と空を舞う姿です。このように力強いが優しいイメージが辰のイメージです。「ネバーエンディングストーリー」や「千と千尋の神隠し」という映画でも、優しいドラゴンや龍が描かれていますね。一方、噴火で流れる溶岩や氾濫した河川などの跡地が、「九頭竜川」など竜という語が入った地名が付けられているように、辰には怒らせると怖い猛々しい存在という一面もあります。そしてこの二面性は、世界でほとんど共通したイメージです。東洋の辰はへびから、西洋のドラゴンとはかげからそのイメージが生成されたという説もありますが、空想上の産物が、世界で共通したイメージをもたれているというのは、興味深いことです。日本では新年早々、恐ろしい災害が起こってしまいましたが、二面性のうちの優しく力強い辰・ドラゴンとしてのイメージが残る1年になってほしいと願ってやみません。

【世紀を超えて残るもの】

さて、今日は書初めにちなんで「紙」についてお話したいと思います。人類史上の三大発明といえば「火薬」「羅針盤」「印刷技術」ですが、その「印刷技術」を支える「紙」も偉大な発明の一つです。紙が発明される前には、文字や絵は、石や動物の皮、そして竹や木、草に書かれていました。これらは、保存するのに場所をとり、重くて持ち運びしにくいという欠点がありました。紀元前3000年ころにはエジプトでパピルスが使われていましたが、印刷にも用いることのできる紙の発明は中国で西暦105年に発明されたとされています。日本に伝わったのは西暦610年のことでした。このとき伝わった製法が和紙の製法のもとと言われています。和紙の優れた点は、厚みがあることと中性紙であることです。紙はどうしても虫食いや日焼けや火事によ

りボロボロになったり焼けてしまったりします。しかし、和紙は虫食いなどの劣化を修復することができるのです。また、現在市販されている紙は、ほとんどが酸性紙と呼ばれるもので、せいぜい100年程度しか保存に堪えないと言われています。これに対し、中性紙は1000年前のものが残っているほど保存性に優れています。3年生は修学旅行で法隆寺を見学しましたね。法隆寺では百万塔陀羅尼経という、日本最古の印刷物が展示されていたのですが、覚えているでしょうか。このお経は8世紀末に印刷されて、奈良の10のお寺に奉納されたものと言われており、実に1200年以上の年月を経て今も残っているのです。21世紀はデジタルトランスフォーメーション、通称DXの時代です。三中でも配布物が紙ではなく電子データにとって代わるなど、どんどん紙媒体の情報がデジタル情報に置き換えられていっています。しかし、つい何十年か前のカセットテープやビデオテープ、CDなどがそれを記録していたフィルムやディスクが劣化することによって、情報を取り出せなくなることが起きています。デジタルカメラなどで写真や動画を保存する場合にも、以前はSDカードなどに保存していましたが、最近ではクラウドという仮想空間に保存することができるようになり、自分で記憶媒体を保存するよりは長期間の保存が可能になりました。

紙の原料となる植物にも限りがあり、紙を生産するにも地球温暖化の原因となる二酸化炭素排出などが避けられません。デジタル情報も理論的には半永久に保存可能です。しかし、結局次の1000年後にも残るのは、デジタル情報ではなく、紙に書かれた作品になるような気がします。デジタル全盛の時代だからこそ、なんでもかんでも安易に残すのではなく、書初めのように何十枚もの中から優れたものだけを残す、こういう文化的な営みが今後ますます重要になってくるように感じます。

今日はたくさんの方が地域清掃に参加してくれますね。どうぞよろしくお願いします。冬休みの宿題は終わりましたか。皆さんの書初めを見るのも楽しみです。三学期、3年生は高校受験、1年生は18日からスキー移動教室がありますね。また、2年生は職場体験に代わる進路学習があるかと思います。今学期もいろいろとありますが、ぜひ全力で取り組み、寒さに負けず元気いっぱいの中三ライフを送ってください。たくさん読書をして、勉強もして、自分と仲間と切磋琢磨していきましょう。

○1月9日（火）地域清掃

1月9日（火）、快晴のお天気に恵まれ、地域清掃が行われました。

地域清掃は有志によって行われますが、毎年多くの生徒が参加してくれています。本校には「美しい学校」という教育目標がありますが、校内だけでなく、自分たちが住む地域も美しいに越したことはありませんね。また、地域清掃は地域の方々とのコミュニケーションをとる大変貴重な機会です。地域の方々に触れ合うことにより、挨拶をしやすくなったり声を掛け合ったりすることが容易になります。

青少年健全育成委員会など、地域の子供たちを見守り、健やかな成長を見守ろうとくださる大人たちはたくさんいらっしゃいます。こうして地域の方々と三中生が触れ合う機会が得られたことに感謝です。最後の参加となってしまった3年生も、どうか卒業後は地域の人として参加してください。また、1・2年生は、この素晴らしい三中の伝統を後輩たちに引き継いでいってほしいと思います。

さて、地域清掃に参加する生徒たちのために、PTAの係の方々が、今年も美味しい焼き芋をプレゼントしてくださいました。オーブンで焼きあげられた焼き芋は、蜜がしたたるほど甘いスイーツに。校内で食べて帰ってもいいことになっていますが、ほとんどの生徒は持ち帰って食べたようです。朝から準備をしてくださったPTAの皆様、どうもありがとうございました。



○12月26日（火）体験活動部収穫祭

12月26日（火）、体験活動部が丹精込めて育てた大根やじゃがいもなどを使った収穫祭を行いました。地域の方にご指導を仰ぎ、今年もおでんやサラダ、けんちん汁など、たくさんの料理を作り、教職員にふるまってくれ、自分たちでも味わいました。今年はポテトチップスがヒットだったようです。ごちそうさまでした！